

## チャイルドの住む国



# タンザニア



面積:	94.5 万 km <sup>2</sup> (日本の約 2.5 倍)
人口:	3,830 万人(2005 年)
首都:	ダル・エス・サラーム
公用語:	スワヒリ語(国語)、英語(公用語)
通貨:	タンザニア・シリング
人口構成:	スクマ族、マコンデ族、チャガ族、 ハヤ族等約 130 部族
宗教:	イスラム教(31%)、キリスト教(25%)、 伝統宗教(44%)

(出典: 外務省ホームページ)

## タンザニアってどんな国？

### < 地理 >

タンザニアはアフリカの東部に位置する国です。海岸沿いは平地が続きますが、国土の大部分は平均標高 1,220m の高地が占めています。北部と南東部には山脈がそびえ、アフリカ大陸の最高峰、キリマンジャロ山(標高 5,895m)は北部山脈の一部を構成しています。国土の 38%が森林で覆われ、多数の野生動物が生息しています。

### < 歴史 >

16 世紀ポルトガル人がやって来た頃より西欧の影響を受け始め、奴隷貿易も開始しました。19 世紀末西欧の植民地争いにより、大陸側はドイツ領、ザンジバル島など島々は英国領となりました。第 1 次世界大戦後には、大陸も英国領(タンガニーカと改名)に。1961 年に英国から独立したタンザニアに、64 年タンガニーカとザンジバルが併合され、タンザニア連合共和国が誕生しました。

### < 教育事情 >

タンザニアの教育制度は小学校(7 年)、前期中等学校(4 年)、後期中等学校(2 年)、大学(3 年)です。高等教育には大学のほかに、教員養成学校や職業訓練学校があります。義務教育である小学校の就学率は 82%と比較的高いものの、中途退学者(特に女子)が多いのが現状です。さらに義務教育ではない中等教育への進学率はおよそ 5%と他のアフリカ諸国と比べても低い数字です。

### < 政治 >

独立以降、ニエレレ大統領(当時)を中心とした強力な指導力により内政は安定し、アフリカ型社会主義を追求しましたが経済は悪化しました。85 年にムウニ大統領に政権の座を譲り、92 年に複数政党制を導入しました。95 年の選挙ではムカパ大統領が選出され、2000 年に再選。その選挙時、ザンジバルにおいて政治的対立が生じ、死者やタンザニア初の難民が発生しました。しかし 05 年の選挙は平穏に実施され、キクウェテ新大統領が誕生。ザンジバルではカルメ大統領が再選を果たしました。

### < 経済 >

労働人口の 80%が農業従事者であり、国内総生産の 45%を農業が占めています。輸出品も農産物が占め、コーヒー豆や綿花、麻、カシューナッツ、タバコ、紅茶などです。観光業も年々伸びており、有望視されています。近年の GDP 成長率は 7%前後と順調に推移しています。

### < 保健 >

タンザニアでは政府や準国営組織、民間施設が保健サービスを行っています。遠隔地では伝統的治療師や助産師が治療にあたっています。

タンザニアの 5 歳未満の子どもの死亡原因のトップは、マラリアです。政府は予防に効果のある蚊帳の使用を国民に呼びかけています。また大人子どもを問わず、HIV/エイズの蔓延が深刻になっています。

## タンザニアの人々の暮らしを知ろう

### < 家族 >

タンザニアの家族は父権制で、家族の中で最も年長の男性がその家の家長です。タンザニアの人々は、祖父母や両親、おじおば、甥姪、そして友人との絆を大切にします。都会の家族は小規模で、農村の家族に比べて結束力に乏しいといわれています。

### < 食事 >

タンザニアでは穀物や果物、野菜などを食べます。鶏や山羊、牛、羊の肉も食べます。最もよく食べる野菜はトウモロコシです。炭で焼いておやつとして食べたり、トウモロコシの粉に少量のお湯を加えて練ったもの「ウガリ」を作り、野菜シチューや魚のカレー、焼いた羊肉とともに食べます。「ウガリ」はお皿にもり、右手で肉汁と混ぜながら、一口ずつ食べます。

お祝い事があるときは、家畜を屠ります。美味しい部分は「ワゼー」(年長者)のものと決まっています。「ダユ」(焼いた若い羊肉)はタンザニア名物で、結婚式や祝日など特別な日に食べられます。

良く飲む飲み物は「チャイ」(紅茶)です。牛乳と砂糖をたっぷり入れたものが好まれます。

### < チャイルドの一日 >

タンザニアの一日は早く始まります。まず母親が起き、朝食を作ります。年長の女の子は、それを手伝います。

朝食後、子どもたちは学校へ行きます。午後に学校から戻ると、家の手伝いをしたり、友達と遊んだりします。子どもたちはラジオを聞くのが大好きです。男の子はサッカーなどのスポーツ番組、女の子は音楽番組を好みます。農村の大人たちは農作業に出掛けます。

夕方に家に帰り、家族みんなで夕食を食べ、今日の出来事などを語りながら団欒します。

### < 衣服 >

タンザニアの衣服は、その土地の気候、その人の年齢、行動、宗教などを表します。外国の影響を受けた服もあります。

農村では、部族によって異なります。女性は鮮やかな綿布を体に巻きます。これは「ガンガ」と言います。この布には色々な言葉がプリントされています。例えば「スピラ・ニ・マリ・クワ・ムエニエ・クワ・ナヨ」(忍耐はそれを持つ人の財産である)などです。誰かに面と向かって言えない時、自分の言いたいことが書いてある「カンガ」をまといます。ザンジバル島の女性は「ブイブイ」という大きな黒のスカーフを頭に巻きます。イスラム教徒の男性は「カンズ」という丈の長い、刺繍を施した綿のガウンを着、円形のふちなし帽をかぶります。

### < 祝祭日 >

1月1日	新年
1月12日	ザンジバル革命記念日
4月26日	統合記念日
7月7日	サバサバ(労働者の日)
8月8日	ナネナネ(農民の日)
12月9日	独立記念日
12月25日	クリスマス
12月26日	ボクシングデー: 昔の英国でクリスマスの翌日に主人が 使用人達に日頃の感謝を込めて贈り物 をした慣わしから始まった祝日

\* この他、イスラム教の祝日はイスラム歴によって決まります。

### < データで見るタンザニア >

	5歳未満児死亡率 (1,000人あたり)	改善された水源を利用する 人の比率(%)	1人当たりのGNI* (米ドル)	1日1米ドル未満で暮らす人の比率 (%)	小学校5年生の定着 率(%)	成人識字率 (%)	出生時の平均余命 (年)
タンザニア	122	62	340	58	76	69	46
日本	4	100	38,980				82

出典: ユニセフ世界子供白書 2007 より

\*注) GNI (Gross National Income)とは「国民総所得」という。1人あたりのGNIは、国民総所得を年央の人口で割って算出したもの。

## タンザニアでのプランの活動

活動開始年： 1991 年

チャイルド数： 31,900 人(2007 年 6 月現在)

国統括事務所： ダル・エス・サラーム

活動地域： ( )内は事務所開設年



- #130 ダル・エス・サラーム  
(Dar Es Salaam) (1991 年)
- #131 ムワンザ (Mwanza) (1995 年)
- #132 モロゴロ (Morogoro) (1996 年)
- #806 キサラウェ (Kisarawe) (2005 年)
- #807 ゲイタ (Geita) (2005 年)
- #808 キバハ (Kibaha) (2005 年)



### <プラン・タンザニアが取り組む課題 ~ 教育環境の改善 ~ >

タンザニアでは、教育環境の整備が最優先課題の1つです。タンザニアでは初等教育への就学率は他のアフリカ諸国に比べ高いものの、質が伴っていません。プランの活動地域のあるコミュニティでは、教師対児童の割合が「1:90」というところもあります。その他、十分なトレーニングを受けた教師や教科書が不足している、学校施設が不十分でないなど学校は多くの問題を抱えています。

プラン・タンザニアはこのような状況を改善するために、学校環境改善プロジェクトを実施しています。このプロジェクトは子どもたちも活動に参加し、彼らの意見を取り込みながら学習環境を整備していくというものです。例えば、子どもたちによる委員会を作り学校が抱える問題を見つけ解決策を話し合います。その他教師のスキルや知識を改善するためのトレーニングを実施したり、子どもへの適切なケアについて母親に指導するなど様々な活動を行っています。これらの活動はコミュニティ内にとどまらず、地区の教育担当者などへ手法を指導したり、他の NGO と協力して人びとへの意識喚起を行なうなどタンザニア国内全体にまで及びます。

## タンザニアのチャイルドとの交流について

プランの活動地域では識字率が低く、手紙というものを書いたことがない子どもたちがほとんどです。よって、チャイルドや一家にとって手紙を書くということは、想像以上に困難な作業と言えます。お手紙を書いていただく際には、簡単な質問を加えてみてください。

タンザニアには、雄大な自然と野生動物の宝庫です。日本の富士山のように頂上に雪をかぶったアフリカ最高峰のキリマンジャロ山がそびえています。このように日本とは大きく異なったタンザニアの自然について尋ねてみてはいかがでしょうか。

また日本の子どもたち同様、アフリカの子どもたちにもサッカーが大人気。ボール1つでみんなが楽しめるからでしょう。日本のサッカーについて教えてあげたり、選手の写真の切抜きなどを手紙に添えても喜ばれるでしょう。

基本的に、どんな話題でも結構です。皆さまのご興味、ご関心に合わせて、ご自由にお書き下さい。スポンサーからの手紙は、数行の簡単な挨拶だけでも彼らにとって大変嬉しく励みになります。どうぞ難しくお考えにならず、気軽に手紙をお送りください。

### <お手紙に書くと喜ばれる話題>

家族、毎日の生活など  
仕事や趣味  
日本の気候や自然  
日本のお祭り、伝統文化や食べ物  
日本のスポーツや遊び  
日本の学校

### <避けたほうがよい話題・送付物>

宗教、政治、信条に関すること  
恋愛に関すること  
ペット(特に犬)について  
イスラム教徒の場合は、天使や十字架、  
クリスマスのイメージがあるカードなど  
身体の露出度の高い写真

## ～ チャイルドの言葉（スワヒリ語）で手紙を書いてみよう ～

初めてお便りします。

**Hii ni barua yangu ya kwanza kwako.**

お元気ですか？ わたしは元気です。

**Unaendeleaje? Sijambo.**

スポンサーになって、あなたの国に興味を持ちました。

**Toka nimekuwa rafiki yako, nimevutiwa na nchi yenu na ningependa kujua mange.**

日本のどんなことが聞きたいですか？

**Ungependa kufahamu ama kusikia nini kuhusu Japan?**

新年のご挨拶を申し上げます。

**kutakia wewe na familia yako mwaka mpya wenye furaha.**

お誕生日おめでとう。

**Heri ya sikukuu yako ya kuzaliwa.**

上記は、チャイルドの住む国の代表的な言語です。

簡単な文例集をホームページでも紹介しております。送付ご希望の方はプラン・ジャパン事務局までご請求ください。